

# みんなボラ

みんなのボランティア



社会福祉法人太田市社会福祉協議会  
VOL. 27 R4. 3月発行  
編集発行 太田市ボランティアセンター  
〒370-0421 太田市粕川町520

TEL 0276-60-7280  
FAX 0276-49-5559  
E-mail : ota-vc@otashakyo.jp



## ❖令和4年度ボランティア活動保険 受付開始❖

令和4年度のボランティア保険の受付が始まります。  
ボランティア中のけがや損害賠償責任を補償します。加入される場合はお手続きをお願いします。

補償期間…令和4年4月1日(金)～翌年3月31日(金)

受付期間…令和4年4月1日(金)からの補償をご希望の場合  
→令和4年3月14日(月)～31日(木) ※土日・祝日除く  
その後は随時受付、補償は手続完了日の翌日から

プラン…①基本プラン 350円  
②天災・地震補償プラン 500円  
③【新設】特定感染症重点プラン 550円  
※ボランティア登録団体・個人には助成有  
(令和4年度より助成金額が変更となります。詳しくは対象者宛通知をご覧ください)

提出書類…ボランティア活動保険加入申込書・会員名簿(申込書に氏名を記入しない場合)

申込先…太田市社会福祉協議会

太田市ボランティアセンター(粕川町520 尾島庁舎西側) TEL:0276-60-7280  
本所(飯塚町1549 太田市福祉会館内) TEL:0276-46-6208  
西部支所(新田反町町831-3 新田福祉総合センター内) TEL:0276-57-2616



## 優しいところをありがとう

### おりがみペン立て



❖長生きされたお父様が晩年  
作っていたペン立てをご家族の  
方からいただきました❖

### どんぐりトトロ



❖被災された方を励ました  
いと手作りの壁飾りをいた  
だきました❖

### トートバッグ



❖いとわ会よりお  
手製のトートバッグ  
をいただきました❖





## 養成講座の先生を紹介します

ボランティアセンターでは年間を通して、各種養成講座を開催しています。講師として活躍する先生方を紹介します。今回ご紹介するのは、「傾聴ボランティア養成講座」の高倉恵子先生です。

### 「傾聴ボランティア養成講座」 講師 高倉 恵子 先生

Q. 話の聴き方「傾聴」を学ぶ講座と伺いました。どんなことを学びますか？

A. 傾聴の目的と効果を学び、そのために身につけた基本技法を演習しながら理解を深めていきます。実際の活動や日常生活での活かし方も学びます。

Q. 講師になったきっかけは？

A. 仕事としてカウンセラーをしていますが、被災地でのこころのケア活動や地域での傾聴のボランティアも行っていきます。人生には、不安や悩みがつきものです。私の人のこころに寄り添う体験が多岐の方の「こころとからだの健康づくり」にお役に立てばと思い、講師をするようになりました。

Q. これから受講する方へ

A. 「傾聴」は、人間関係づくりやコミュニケーションの第一歩として使われるものでもあります。聴く力を磨いて、人生を豊かにし、こころとからだを健康にしていきたいと思います。

Q. ひとことメッセージを

A. うれしい時、悲しい時、怒りを感じた時…。自分のこころの声を聴いてみましょう。「傾聴」は、相手も自分も大事にする生き方と言えるでしょう。



#### 高倉恵子先生プロフィール

横浜生まれ。小学校教諭、保育所経営を経て、心理カウンセラーに。現在非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター代表理事。専門分野は、カウンセリング心理学。心理相談、相談員のための研修会アドバイザー、一般対象の「傾聴講座」「コミュニケーションスキルアップ講座」講師等、全国で活動している。

受講生から「話を聴くことの大切さ、相づちの打ち方等、大変勉強になりました」と感想をいただいています。受講生はひとり暮らし高齢者等のお話を聴く傾聴ボランティアとして活動しています。

## お知らせ

### ボランティア活動を動画配信してみませんか

ボランティアセンターでは、ボランティア活動やボランティアグループ紹介の動画チャンネル（YouTube）配信を行っています。

この動画を利用した活動紹介や芸能発表により、ボランティアの依頼にもつながっています。コロナ禍で対面での活動が制限されている今、ネットを使って活動を配信してみませんか。撮影や編集はボランティアセンター職員が行いますので、お気軽にご連絡ください。



動画チャンネルへのアクセスはこちら→  
みんなで見るんべ〜



### 切手収集V大募集

切手収集ボランティアを募集しています。ハサミを使って封筒から切手を切り取る作業をします。切り取った切手は県社協に集約し換金され福祉のために役立てられたり、障がい者施設でスタンプアートに使用されたりします。

福祉会館・ボランティアセンターを会場に、もしくはご自宅でもできます。お問合せはボランティアセンターへ😊お待ちしております。